

ち い きじゅうみん あんぜん あんしん かつどう  
地域住民の安全・安心のために活動する



# しょうぼうだん 消防団を知ろう！！

しょうぼうだん か じ じしん さいがい お  
消防団は、火事や地震など災害が起きたときなどに、消防士と協力して、  
ち い きじゅうみん かつどう しょうぼうだん まな  
地域住民のために活動しています。“消防団”について学んでみよう！！



しょうぼうだん  
消防団について、もっと見てみたい  
ひと  
人は、ぎふのしょうぼうだん  
消防団ポータルサイトを  
チェックしてみよう。しょうぼうだん かつどう  
消防団の活動  
しゃしん  
写真がいっぱい載っているよ。



しょうぼうだん  
ぎふの消防団ポータルサイト

検索



しょうぼうだん

## 消防団ってなに？

しょうぼうだん    さいがい    お    お    とき    ちい    かつどう  
消防団は、災害が起きたときも、起きていない時も地域のためにいろいろな活動をしてい  
ます。たとえば、こんな活動をしています。

### さいがい    お    とき    かつどう    れい 災害が起きた時の活動例



しょう    かつどう  
消火活動



ひ    さん    きゅうじょ    かつどう  
避難・救助活動



ど    し    と    の    ぞ    さ    き    ょ    う  
土砂を取り除く作業

### さいがい    とき    い    が    い    かつどう    れい    つうじょう    じ    かつどう    れい 災害の時以外の活動例(通常時の活動例)



ほうすい    くんれん  
放水訓練



そう    さ    くんれん  
ドローン操作訓練



きゅうめい    こうしゅう  
救命講習



ピーアール    かつどう  
イベントでのPR活動



これら以外にも、しょうぼうだんは  
いろいろな活動をしているよ！！

## 消防団員と消防士は違うの？

消防団員は、災害が起きたときなどに消防団の活動を行い、普段は、会社員などの別の仕事をしてします。地域の安全・安心のために活動する消防団員には、1年あたり約36,500円程度の報酬(お金)が支払われます。また、火事の出動や訓練への参加などでも別に報酬(お金)が支払われます。



一方、消防士は、消防を職業とする人たちで、いつも消防署で仕事をしています。より難しい状況で活動できるように専門的な技術を身につけて、いつでもすぐに出動できるように備えています。

## どの地域にも消防士がいるのに、消防団って必要なの？

消防団は、主にその地域に住んでいる人たちがメンバーになっています。例えば、大きな災害が起きたときには、地域に住んでいる人たちのことや地域の道路、川などの状況をよく知っている消防団員は、住民の避難誘導や救助など様々な場面で大きな力を発揮します。



また、災害が起きたときには、多くの働き手が必要とされますが、ここでも、普段から訓練を受けている消防団員の力は大切です。

大雨や地震など、災害の発生が心配されている現在、

災害の時に、土砂が流れ出すのを  
せき止める作業をする消防団員

消防団の果たす役割はますます大きなものになっています。



## 消防団に入ることができるのは、どんな人？

多くは、18歳以上でその地域に住んでいるか又は働いている人なら、どなたでも入団することができます。男性だけでなく女性も消防団員になることができ、岐阜県では、592人



(令和7年4月1日現在)の女性消防団員が様々な活動で

活躍しています。また、学生も消防団員になることができます。

皆さんも、18歳になったら、消防団での活動を考えて

大会に出場した女性消防団員の皆さん みてくださいね。

## 消防団員の数は増えているの？



消防団員の数は、全国的にも岐阜県においても、年々減っています。

消防団員が減っている原因としては、人口が減っていることや消防団の活動について

十分に理解されていないこと、自分の自由な時間が減ってしまうのではないかと考える人が多くなっていることなどが挙げられます。

### 消防団員数の変化 (単位:人)

